



元プロ選手の指導を受け、スキルアップに励んだ野球塾(能代市落合の能代球場で)

走塁、守備、打撃と

少年硬式野球のリトル
シニア東北連盟に所属す
る選手らを対象としたプ
ロ野球・楽天ゴールデン
イーグルスの野球塾はこ
のほど、能代市落合の能
代球場で開かれ、選手た
ちが元プロ選手の指導を

能代球場で

受けた。今回は地元能代を
はじめ、県内のリトルシニア
3チームに所属する中学
3年生と、市野球協会が
開講している「野球塾」
の受講生計50人余が参
加。ジュニアヘッドコー
チの鷹野史寿さん(元近
鉄、楽天選手)とジュニ
アコーチの広橋公寿さん
(元西武、中日、福岡タ
イイー選手)が指導に当
たった。

この日午前中はウォー
ミングアップと体幹トレ
ーニングの後、走塁練習
を開始。基本的なベース
の踏み方を確認した後、
打ってから一塁までやオ
ーバースロー、二塁から三
塁までの走塁など状況に
応じた走り方を練習し
た。

選手たちは打球の方向
を想定し素早く状況判断
をした。

しながら、「野手が捕球
する瞬間を確認するこ
と」「隙があれば前に行
こうという姿勢を見せる
ことが大事」というコー
チのアドバイスに熱心に
耳を傾けていた。

午後からの守備、打撃
練習にも真剣な表情で取
り組んでいたほか、「今
のうまいよ」「パーフェ
クト」といったコーチの
言葉に時折笑顔を見せな
がら、スキルアップに励
んだ。

リトルシニア能代の畠
山慧杜君(二ツ井)は
「自分が今まで意識して
いたことは違っプロの
視点を感じた。学んだこ
とをしっかりと覚え、高校
での野球につなげたい」
と話していた。